2016(平成28)年度 国際学術研究助成決定一覧

(公財) 平和中島財団

1. 国際学術共同研究助成(決定3件/応募41件)

研 究 課 題	研究代表者 (参加者)	助成額(万円)
地球持続可能性に向けた自然資本利用のネットワーク・ガバナンスの提案(社)		5 0 0
新奇縦型ナノワイヤスピントランジスタの磁気輸送特性制御 技術の研究(工)	原 真二郎 (ハラ シンジロウ) 北海道大学 量子集積エレクトロニクス 研究センター 准教授 (3)	5 0 0
アフリカ諸国における「再興」環境化学物質の汚染と毒性メカニズムの解明(農)	石塚 真由美 (イシヅカ マユミ) 北海道大学 大学院 獣医学研究科 教授 (8)	5 0 0

2. アジア地域重点学術研究助成(決定15件/応募94件)

研 究 課 題	研究代表者 (参加者)	助成額(万円)
チベット伝存梵文仏典写本の日中提携研究に向けて:中国蔵 学研究中心所蔵『牟尼意趣荘厳論』第一章の校訂(人)	加納 和雄 (カ/ウ カズオ) 高野山大学 文学部 准教授 (6)	1 4 2
台湾の鉄器時代文化と琉球列島の比較考古学(人)	後藤 雅彦 (ゴトウ マサヒコ) 琉球大学 法文学部 准教授 (3)	150
持続的な森林利用のための伝統知を基盤とした非木材森林産物 (NTFP)の循環システムの解明:日中韓の NTFP の事例と国際環境条約プロセスとの有機的融合のために(社)	香坂 玲 (コウサカ リョウ) 金沢大学 人間社会研究域 准教授 (7)	150
乾燥地における持続可能な水資源管理のための多基準社会的 意思決定法の開発(社)	秋山 知宏 (アキヤマ トモヒロ) 東京大学 大学院 新領域創成科学研究科 助教(3)	150
中国北京での PM2.5 の酸性度 (pH)の実態調査と酸性化プロセスの解明 (理)	田中 茂 (タナカ シゲル) 慶應義塾大学 理工学部 教授 (3)	150
マカク属サル DARC 遺伝子多型とマラリア抵抗性(理)	大橋 順 (オオハシ ジュン) 東京大学 大学院 理学系研究科 准教授 (2)	150
高病原性鳥 H5N1 ウイルスのヒト適応変異監視デバイスによる新しいアジア諸国連携防疫体制の構築(工)	河原 敏男 (カワハラ トシオ) 中部大学 工学部 教授 (13)	150
バングラデシュ沿岸海域の環境汚染実態の把握と海産物摂取 による人健康リスクの評価(工)	益永 茂樹 (マスナガ シゲキ) 横浜国立大学 大学院 環境情報研究院 教授 (5)	145
地域アイデンティティに基づいた協働行為と労働移動に関す る研究(工)	松島 格也 (マツシマ カクヤ) 京都大学 大学院 工学研究科 准教授 (3)	150
アジア海域産の食用魚に寄生する粘液胞子虫の分子系統学的 種鑑別マーカー開発のための基盤情報収集(農)	佐藤 宏 (サトウ ヒロシ) 山口大学 共同獣医学部 教授 (5)	1 5 0

分子認識ナノプローブによる4種の異なる血清型デングウイ ルスの迅速検出法の開発(農)	朴 龍洙 (パク ヨンス) 静岡大学 グリーン科学技術 研究所 教授 (4)	1 5 0
中国における病原性寄生虫「トキソプラズマ」の分離とその 病原性についての寄生虫免疫学解析(保)	山本 雅裕 (ヤマモト マサヒロ) 大阪大学 微生物病研究所 教授 (3)	1 5 0
5カ国共同による上咽頭がんの東アジア集積のウイルス学的 解明(保)	吉山 裕規(ヨシヤマ ヒロノリ) 島根大学 医学部 教授 (7)	1 5 0
狂犬病発病犬の鼻口部洞毛組織を用いた確定診断法の確立と 技術移転(保)	朴 天鎬 (バク チョンホ) 北里大学 獣医学部 准教授 (13)	1 5 0
バングラデシュ全土における新興リケッチア (リケッチア・フェリス) 感染症の蔓延状況の解明 (保)	小林 宣道 (コバヤシ ノブミチ) 札幌医科大学 医学部 教授 (6)	1 5 0

3. 外国人研究者等招致助成(決定10件/応募25件)

招 致 研 究 者	研 究 課 題	受入研究者	招致期間	助成額 (万円)
Dario Gamboni ジュネーヴ大学 教授 (スイス)	日本所蔵のルドンとゴー ギャンの作品の調査,及び, 岡本太郎とイサム・ノグチの 作品研究(人)	藤原 貞朗(フジハラ サダオ) 茨城大学 人文学部 教授	2016/7~8	99.9
Ronald I. KIM アダム・ミツキエヴィッチ大学 (ボズナニ) 客員教授 (ポーランド)	トカラ・アナトリア・ケルト から再建する最初期インド・ ヨーロッパ語族の動詞組織 (人)	小林 正人 (コバヤシ マサト) 東京大学 大学院 人文社会系研究科 准教授	2016/9~12	9 7
Mehmet Harma イスタンブールカメーブルガ 大学 助教 (トルコ)	日本とトルコの乳児の単語 学習における社会的相互作 用および視覚的・聴覚的手が かりの多様性の効果(人)	板倉 昭二(イタクラ ショウジ) 京都大学 大学院 文学研究科 教授	2016/6~7	9 7
Crawford Spence ウオーリック大学 会計学教授・副学長 (イギリス)	監査法人と企業の関係性に 関する日英比較事例研究:組 織間関係を中心に(社)	松原 沙織 (マツバラ サオリ) 東海大学 政治経済学部 准教授	2016/7~8	3 8
TAPANAINEN Tommi リエージュ大学 ポスドク研究者 (ベルギー)	日本のクライシス・マネジメントに対する三つの観点:被 害者,行動者とリーダー(社)	富永 京子 (トミナガ キョウコ) 立命館大学 産業社会学部 准教授	2016/6~7	76.1
Donald Wayne KURTZ セントラル・ランカシャー大学 エレミア・ホロックス研究所 教授 (イギリス)	星震学による脈動星連星の 光では見えない相手の探査 (理)	柴橋 博資(シバハシ ヒロモト) 東京大学 大学院 理学系研究科 教授	2017/1~2	89.8
浅野 桂 カンザツ州立大学 生物学科 教授 (アメリカ)	幹細胞における翻訳制御:分 化応答性 RNA スイッチの開 発研究(理)	齊藤 博英(サイトウ ヒロヒデ) 京都大学 ips 細胞研究所 教授	2016/4~5	100

代 鋼 内モンゴル師範大学 助教 (中国)	Halorubrum sp. ejinoor由 来の新規微生物ロドプシン を可視光増感色素として利 用する(工)	岩佐 達郎(イワサ タツオ) 室蘭工業大学 大学院 工学研究科 教授	2016/7~8	1 0 0
纪 杰 中国科学技術大学 火災科学国家重点実験室 教授 (中国)	自然換気型トンネルの火災 時における煙拡大性状の解 明(工)	田中 太 (タナカ フトシ) 福井大学 大学院 工学研究科 准教授	2016/7~8	1 0 0
Sarah Yeun-Sin Jeong ニューキャッスル大学 看護学部 准教授 (オーストラリア)	高齢者のエンドオブライフ ケア (終末期ケア) における シミュレーション教育の有 用性国際比較(保)	織井優貴子 (オリイ ユキコ) 神奈川県立保健福祉大 学 保健福祉学部 教授	2016/8~ 2017/3	1 0 0